

## 応用物理学会東海支部 「55周年基金若手支援」実施要旨

### 基金使用の方針

- ・本支援は異分野との融合研究等、応用物理学の新しい分野を切り拓くような若手研究グループの活動、応用物理分野を研究する学生の連携を深める活動を支援する。
- ・本支援は55周年基金200万円を原資とし、基金がなくなるまでの最長5年間に毎年募集する。
- ・本支援による活動代表者は、原則として応用物理学会東海支部所属の学生会員を含む若手35歳くらいまでの会員とする。
- ・本活動は1年とし、継続する場合は改めて申請をおこなう。
- ・本若手支援は2020年度50万円、2021年度60万円、以後の3年間は30万円をそれぞれ限度として、5年間募集をおこなう。
- ・代表者は申請書を提出する。申請額に対する承認額は執行部にて検討をおこない、支部長の判断にて決定される。
- ・代表者は年度終了時に活動報告をおこなう。
- ・支援金の用途は、会議などの開催における講演者旅費、謝金、交流会などとする。

### 審査方法

- ・執行部（支部長、企画幹事、庶務幹事、会計幹事）にて審査をおこなう。
- ・書類にて審査をおこなう。
- ・審査結果は役員会にて報告・承認をえる。メール審議を妨げない。

### 審査基準

- ・新規分野の開拓に寄与できるか
- ・実施内容は妥当か
- ・予算執行計画は妥当か
- ・分野のバランスを配慮